

児島アートプロジェクト<第二弾>
『アップサイクルファッションista★Gパンだ総選挙』キャンペーン開催
推しのGパンだに投票すると抽選で50名様に
「繊維のまち」岡山県倉敷市児島にちなんだ賞品をプレゼント！
https://kanko-gakuseifuku.co.jp/company/challenge/kojima-art_election

菅公学生服株式会社（本社：岡山市北区駅元町 代表取締役社長：尾崎 茂 以下：カンコー学生服）は、「繊維のまち」岡山県倉敷市児島のイメージキャラクター「Gパンだ」をモチーフにした『アップサイクルファッションista★Gパンだ総選挙』キャンペーン（以下、Gパンだ総選挙キャンペーン）を3月27日（木）から5月20日（火）まで開催いたします。



児島アートプロジェクトは、カンコー学生服の創業の地である岡山県倉敷市「児島」を舞台に、地域の活性化や子どもたちの学びの機会創出を目的に、地元企業団体、児島商工会議所、倉敷市が共に進めるプロジェクトです。

「Gパンだ総選挙キャンペーン」は、児島アートプロジェクトの第二弾として、児島をイメージした多様な衣装を身に着けたGパンだ（約20cm）を、倉敷・児島の観光スポット30か所に展示しています。Gパンだの衣装は、児島の繊維企業の廃材生地を使用してカンコー学生服が制作しました。また、Gパンだの手持っている花は、さまざまな制服の余り生地で作った「エコフラワー」です。エコフラワープロジェクトは、SDGsの取り組みとして、大阪・関西万博の共創チャレンジに登録されています。

倉敷・児島の観光スポットで、あなたが実際に訪れて良かったと思う場所や、これから行ってみたい場所、そしてアップサイクルファッションista★Gパンだの児島をイメージした衣装で良いと思うファッションに投票いただくと、抽選で50名様に、エコフラワーキットや児島にちなんだ賞品をプレゼントいたします。

「Gパンだ総選挙キャンペーン」を通じて、倉敷・児島に興味を持ち、実際に訪れるきっかけになると共に、広くその魅力が伝わることを願っております。

【賞品一覧】

Gパンだ衣装は、児島の繊維企業(菅公学生服、高田織物、ベティスミス、坂本織物、倉敷帆布)の廃材生地を使って作られています。それらの企業などからエコフラワーキットや児島にちなんだ賞品を抽選で50名様にプレゼントいたします。



投票いただいた方の中から抽選で
**エコフラワーキットや児島にちなんだ賞品を
合計50名様にプレゼントいたします**

【投票期間】 2025年3月27日(木)~2025年5月20日(火)23:59まで



「高田織物」賞
畳縁ポーチ【10名様】



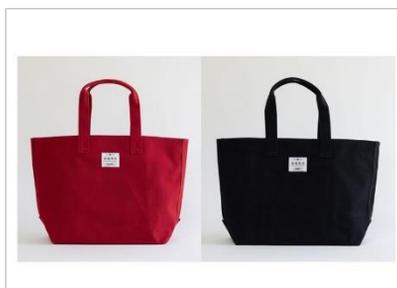
「坂本織物」賞
真田紐スマホショルダーポーチ【3名様】



「旧野崎家住宅／野崎家塩業歴史館」賞
ほん塩【5名様】



「ベティスミス」賞
ベティちゃんクッション(L)【1名様】



「倉敷帆布」賞
エコトートバッグ【2名様】



「カンコー」賞
エコフラワーキット【20名様】



「Gパンだ」賞
アップサイクルファッションista★
Gパンだ図鑑&ポストカードセット【9名様】

<お問合せ先>

菅公学生服株式会社(児島アートプロジェクト実行委員会)

『アップサイクルファッションista★Gパンだ総選挙キャンペーン』事務局 担当:松本

ecoflower-project@kanko-gakuseifuku.co.jp

■ Gパンだ

「Gパンだ」は、国産ジーンズ発祥の地といわれる児島の「Gパン」と「パンダ」を組み合わせたキャラクターです。チャームポイントは、足元の赤い線、旧式織機で織った高級デニム製品の裾にみられる「セルビッチ」です。

所属: 児島商工会議所

出身: 岡山県倉敷市児島



© 2010 児島商工会議所

■ 児島アートプロジェクト

児島アートプロジェクトは、カンコー学生服の創業の地である岡山県倉敷市「児島」を舞台に、地域の活性や子どもたちの学びの機会創出を目的に、地元企業団体、児島商工会議所、倉敷市が共に進めるプロジェクトです。第一弾では、2024年9月より、制服の余り生地をアップサイクルしてつくるエコフラワー×『Gパンだ! こじまエコまちSDGs』を展開。児島地区を中心に全国の小学校・中学校・高校38校が参加し、約1万本のエコフラワーを作り、高さ約2mの「Gパンだ」像を制作し、JR児島駅の構内に2025年3月27日(木)からアート展示を行っています。エコフラワープロジェクトは、SDGsの取り組みとして、大阪・関西万博の共創チャレンジに登録されています。

■ SDGsとの関わり

4 子どもたちへの質の高い教育に寄与するエコ教材(制服の余り生地でエコフラワーをつくる教材)を提供

12 企業の廃棄資材の有効活用(アップサイクル)

17 学校・自治体等と企業の共創



■ 大阪・関西万博のテーマとの関わり

日本の学校の制服は、世界的にも人気のファッションスタイルとして注目されています。そして、制服は入学から卒業まで長い時間を着用され、子どもたちにとって最も身近なサステナブル教材です。近年の制服は、ダイバーシティ&インクルージョンに基づき、一人ひとりが自分らしく、ありのままにいられるように進化しています。その制服を題材にSDGsについて考えを深めて取り組むことで、子どもたちに「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマを深めることに貢献します。



■ 共創チャレンジ概要

大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するために、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしているチームの活動のことです。

URL: <https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1429>

■ 菅公学生服株式会社

1854年(安政元年)創業。学校制服・体操服を通じて、子どもたちと学生生活を支えるすべての人々に寄り添い、さまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニーです。